

令和7年10月22日
北九州市総務市民局

報道機関 各位

「生涯学習に関する意識調査」を行いました
～令和7年度第4回市政モニターアンケート～

1 調査案件

第4回「生涯学習に関する意識調査」
(総務市民局生涯学習課)

2 公表資料

第4回「生涯学習に関する意識調査」
(総務市民局生涯学習課)
⇒ 結果概要及び調査報告書(別添のとおり)

3 参考資料

「市政モニター制度」について(別添のとおり)

【問い合わせ先】

■ 調査案件の内容について

《第4回》「生涯学習に関する意識調査」

総務市民局生涯学習課

093-582-2385 菅・千々和

■ 市政モニター制度について

総務市民局広聴課

093-582-2527 森部・南谷

市政モニターに関すること 総務市民局広聴課 担当：森部、南谷 TEL：093-582-2527	アンケート内容に関すること 総務市民局生涯学習課 担当：菅、千々和 TEL：093-582-2385
--	---

令和7年10月22日

令和7年度 第4回市政モニターアンケート
「生涯学習に関する意識調査」
結果概要

本市では、「北九州市生涯学習推進計画《“学びと活動の環”推進プラン》（令和3年度～令和7年度）」に基づき、生涯学習施策に関する市民のご意見やご要望をうかがい、その結果を本計画の推進に係る評価の基礎資料とするとともに、今後の施策の参考とするために、アンケート調査を実施しました。

I 調査概要

調査対象者 市政モニター102人（うち、回答者95人 回収率93.1%）
調査実施日 令和7年7月15日～令和7年7月28日
実施方法 インターネット調査

II 調査結果概要

（1）「生涯学習」という言葉の認知度と過去1年間の学習活動

- 「生涯学習という言葉を知っている」（97.9%）は令和6年度（97.4%）と同程度でしたが、「言葉も意味も知っている」（70.5%）は令和6年度（68.8%）を上回っています。過去1年間に「学習活動をした」（38.9%）割合は、令和6年度（36.4%）を上回っています。
- 学習活動をしている人の学習活動に対する満足度について、「おおいに満足」と「満足」の合計は89.2%で、約9割が学習活動に満足を感じています。
- 学習活動による幸福度の変化について、「非常に増加した」と「増加した」の合計は81.1%で、約8割が学習活動により幸福度が増加していると感じています。
- 学習活動をした結果、良かった点として「趣味・教養等を深め、健康づくりや現在の仕事等に役立てる知識を取得し、自身のスキルアップにつながった」（62.2%）が最も多くなっています。
- 学習活動をしていない理由は、「仕事や家事等が忙しくて時間がとれない」（67.2%）が最も多くなっています。

（2）生涯学習に関する情報について

- 生涯学習に関する情報を「十分得られている」と「ある程度得られている」の合計（37.9%）は、令和6年度（36.4%）に引き続き半数を下回っています。
- 生涯学習に関して、欲しい情報は、「講座、講演会、イベントなどの案内」（53.7%）が令和6年度（53.2%）に引き続き圧倒的に多く、学習活動の機会に関する情報のニーズが高くなっています。

(3) 学習活動の理由、内容、場所、方法について

○学習活動の理由は、「教養を高めるため」(48.6%)と「趣味を深めるため」(35.1%)が多くなっています。

○学習内容は、「職業上必要な知識・技能」(43.2%)、次いで「趣味的なもの」(32.4%)、「教養的なもの」(27.0%)が多くなっています。

○学習場所は、「自宅」(35.1%)、次いで「市民センター」(24.3%)となっています。

○学習方法は、「公的機関が開設する講座・教室」(48.6%)が最も多くなっています。

(4) 学習成果の活用について

○学習の成果を「すでに活かしている」、「ぜひ活かしたい」、「機会があれば活かしたい」の合計は81.0%で、約8割が学習成果を地域活動やボランティアなどに活かしたいと回答しています。

(5) 地域活動について

○参加したことがある地域活動では、「自治会、町内会に関する活動」(56.8%)が最も多くなっています。

○地域活動への参加理由は、「地域をよくするため」(55.6%)が最も多くなっています。

(6) オンラインを活用した学習活動について

○オンラインを活用した学習活動の経験は、「学習活動をした」は31.6%で、約7割がオンラインを活用した学習活動の経験がないと回答しています。しかしながら、オンラインを活用した学習活動の経験がある方のうち8割は、今後も「オンラインを活用した学習を行いたい」と回答しています。

(7) 今後の生涯学習事業について

○今後、さらに市民の学習機会を充実するために必要と思われる機能として、「講座等の情報の一元化」(42.1%)が最も多くなっています。

○北九州市が生涯学習の分野で、今後どのようなことに重点的に取り組むべきかについては、「子どもから高齢者までの多世代が交流する場所や機会の充実」(31.6%)、「生きがいづくりにつながる機会(講座・サークル・サロン等)の充実」(31.6%)が多くなっています。

令和7年10月22日

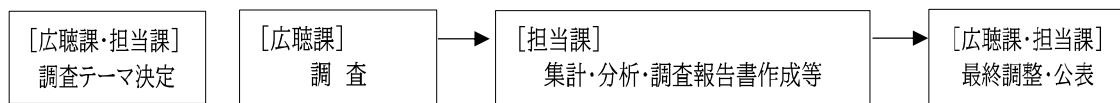
総務市民局広聴課

市政モニター制度について

1. 市政モニター制度の概要

市の様々な施策を進めるうえで、満足度や実感などの市民の声を参考とするため、毎年、公募により18歳以上の市民の方(定員150人以内)を対象に、市政モニターとして様々な分野のアンケートに協力していただいています。

2. 市政モニター調査の作業工程について



3. 令和7年度 市政モニターアンケート調査 実施予定及び公表予定

回	実施時期	件名	担当課	回収率	公表予定
1	6月2日～6月13日	地球温暖化対策に関する意識調査	環境局グリーン成長推進課	94.1%	7月
1	6月2日～6月13日	北九州市の観光振興について	都市ブランド創造局インバウンド課	93.1%	7月
2	6月16日～6月27日	北九州市の財政状況に関する意識調査	財政・変革局財政課	89.2%	9月
3	7月1日～7月14日	防災ガイドブック・ハザードマップについて	危機管理室危機管理課	87.3%	9月
4	7月15日～7月28日	生涯学習に関する意識調査	総務市民局生涯学習課	93.1%	10月
5	8月5日～8月18日	モラル・マナーアップについて	総務市民局安全・安心推進課	—	10月
6	8月21日～9月2日	北九州市の海辺に関する意識調査	港湾空港局計画課	—	11月
7	9月11日～9月24日	暴力追放運動について	総務市民局安全・安心推進課	—	12月
8	10月1日～10月14日	障害福祉施策について	保健福祉局障害福祉企画課	—	12月
9	11月4日～11月17日	北九州市の生物多様性について	環境局ネイチャーポジティブ推進課	—	1月
10	12月1日～12月12日	認知症支援・介護予防に関する意識調査	保健福祉局認知症支援・介護予防課	—	2月
11	12月15日～12月26日	北九州市内の身近な公園に関するアンケート	都市戦略局緑政課	—	3月

※上記については、変更の可能性があります。